高卒5人、来春入社

ダイワコーポ

那覇で内定式 家族招き不安解消

内定者に証書を手渡す曽根社長

ダイワコーポレーション（曽根和光社長、東京都品川区）は19日、2020年度入社予定の沖縄県の高校生5人の内定式を那覇市のホテルで7日に開いた、と発表した。

内定者本人に加え、東京へ送り出すことへの不安解消のため、家族や学校の教員も招待。入社説明に続き、かりゆしウェア姿の曽根社長が内定者に内定証書を手渡した。

式典後の懇親会では、「成長」をテーマに沖縄県出身の同社社員が登場する動画を上映。高校時代の写真を用い、入社後の変化を伝え、内定者の将来を想像して涙ぐむ家族もいた。

内定者からは「会社の雰囲気が分かり入社後の目標が決まった」「家族も安心してくれてうれしかった」、家族からも「内定者や保護者への心遣いを感じた。至れり尽くせりのおもてなしに感動した」といった声が寄せられた。

同社では17年度入社社員から、沖縄県での高卒者採用を開始。現在までに13人が入社している。今回の内定者5人を含めると沖縄出身者は18人となり、正社員の10%を占める。

同社では沖縄県内で倉庫を新設することを決めており、同県での更なる事業拡大も視野に入れている。

（吉田英行）

安全標語から優秀作品

グループ（丸運トランスポート東日本）の佐藤淳一郎氏（宮城営業所）の応募作が採用された、と発表した。

タンクローリーが一般車両や歩行者に威圧感を与える存在であることをドライバーに自覚させ、周囲に対して配慮ある優しい運転を心掛けることを促す意を「ゆずり合う　心がふれ合う交差点　あなたのモラルが見える場所！」の作品に込めた。

（沢田顕嗣）

や保険フリート契約などの情報を共有化していく意思を示す。「同業他社が元気になると業務も円滑にいく」（佐藤氏）として、グループで業界の活性化に協力していく意欲を見せる。

こうした一連の事業拡大に必要なのは人材、特に管理者の確保・育成だ。

佐藤氏は「当グループでは階層別の教育には時間や資金を惜しまずに投資している。また、目下の最重要課題は待遇改善。分かりやすい賃金体系を作り、賞与などを充実させて同業他社との差別化を図り、人材を求めて様々なサービスを提供していきたい」と語る。

日野など

夜間に隊列走行実証

新東名 周辺車両への影響調査

日野自動車といすゞ自動車は20日、経済産業省、国土交通省が新東名高速道路で19日夜に実施した後続車有人システムの隊列走行公道実証実験に参加した、と発表した。

大型車の交通量が増大し、周辺車両からの視認性が低下する夜間に実証を行うことで、隊列状態の周辺を走行する一般車両への影響などを調査。三菱ふそうトラック・バス（ハートムット・シック社長兼CEO＝最高経営責任者、川崎市中原区）、UDトラックスも実験に加わった。

（小瀬川厚）

リーダー研修 初開催

全日本ライン

添乗指導力を高め

全日本ライン（下戸章弘社長、東京都千代田区）は18、19の両日、リーダー級乗務員の集合研修を初開催した。中部トラック総合研修センター（愛知県みよし市）に4拠点（札幌支店、相模原営業所、神戸支店、福岡支店）の乗務員とその上長の12人が集結。親会社であるファーマインド（堀内達生社長、東京都千代田区）の青果流通インフラの更なる強化に向け、多角的な視点に立ったプログラムを用意した。

初日はプロデキューブのインストラクターが「お三方よしプログラム」をテーマに、運送会社のリーダーに期待される役割を講義。2日目は点検に関する座学と実地の研修、教育心理学にまつわる座学、制動体験を午前中に行った。その後、乗務員への添乗指導力を高める実習に進んだ。

同社はこれまで、拠点ごとに年2回の研修を実施してきたが、全体レベルを一層底上げすることを主眼に、ベテランの乗務員が一堂に会する機会を新たに設置。交流や情報交換の場を設けることにより、高レベルかつ全国均一の輸配送サービスを実現する。

事務局の立場で参加した山本健一管理部長は「点数を付けると95点。大変に満足できる研修だった。今回のメンバーが中心となり、更にハイレベルなサービスを目指して欲しい。一人ひとりが品質を支える主役であることを自覚し、積極的に業務運営に参画してもらいたいと願っている。この研修会は定期的に企画していく」と話している。

（沢田顕嗣）

点検の実地研修

台風19号

義援金300万円

トナミHD

トナミホールディングスは19日、台風19号の被災者支援、被災地復興に向け、義援金300万円を寄付する、と発表した。中央共同募金会（清家篤会長）を通じて行うもので、グループ24社の善意を集めた。

昨年の西日本豪雨や北海道胆振東部地震でも実施しており、今後も甚大な災害が発生した場合など、積極的に取り組む方針だ。

（河野元）

根本　正則氏（根本運送＝群馬県みどり市＝社長）19日死去、74歳。告別式は22日、同市のセレモニーホール高松斎苑。喪主は同社専務で長男、正樹氏。

スパイラルフィルターで燃費は下げられる!!

「工場直売 だから安い!!」
「長持ち2倍 だからすごい!!」

吸気効率向上 → 出力向上 → 燃費削減

10万km走行も馬力が落ちない。＝燃費低減!!

一般品では7万kmでろ材のヨリが起こり出力低下!!

低燃費の秘密は…
フィルターの固定角度と間隔

特殊な密着防止技術でフィルター性能を100%引き出すことに成功。ロングライフによるコストダウンと吸気効率UPによる燃費削減効果で快適な運転を提供します。

大手純正クオリティーを
ダイレクト販売

建機大手純正のメーカー工場直売品です。オイルエアー・燃料フィルタ全て1個からのご注文OKです

全車種対応
翌日納品

愛車と燃費を守るため、研究を続けて68年
P.EYE ピーコックエレメント製造株式会社
TEL 03-3458-0891 FAX 03-3472-0095
スパイラルフィルター 検索
info@pgf-japan.com
http://www.pgf-japan.com
本社：〒140-0004 東京都品川区南品川4-15-4 国内：九州/長野/北関東/名古屋/神戸/静岡工場/大阪/仙台/苫小牧/札幌 海外部：香港/深セン工場/東莞工場

（面担　高松美希）

物流ニッポン 2019年11月26日号